

Yosuke Shimizu, Hiroki Hashiwagi, Kenichi Mitsuda, Special Trio Concert

緊急決定



清水陽介
チェロ

柏木広樹
チェロ

光田健一
ピアノ

スペシャル
トリオコンサート

2026
8/9
日

Clara Saal
クララザール
じゅうろく音楽堂

クララザール じゅうろく音楽堂

〒500-8302 岐阜市本郷町1丁目28番地

全席自由 4,000円 2026年6月上旬発売予定

チケット
購入
方法

セブンチケット セブンイレブン店舗のマルチコピー機
またはWEB上の「セブンチケット」から購入
イープラス WEBサイト
(eplus.jp)から購入

主催：公益財団法人 十六地域振興財団
お問い合わせ先：十六地域振興財団 Tel. 080-4876-2241

13:30 開場 > 14:00 開演

三つの個性が出会うとき、音楽はより豊かな表情を手に入れる。響きは、ここまで深くなる。



清水陽介 チェロ
Yasuke Shimizu, Cello

2002年生まれ、岐阜県出身。6才からチェロをはじめ。2017年、14歳で単身ハンガリーに渡欧。バルトーク音楽高校、ハンガリー国立リスト・フェレンツ音楽大学特別才能育成コースに入学。2021年よりハンガリー政府Stipendium Hungaricum奨学生として、ハンガリー国立リスト・フェレンツ音楽大学にてチャバ・オンツァイ氏のもと研鑽を積み、2024年に同大学を首席で卒業。2024年ブラチスラバ国際チェロコンクール第1位受賞(スロバキア)、第9回ポッパー国際チェロコンクール第1位及び特別賞受賞(ハンガリー)、第6回岐阜国際音楽祭コンクール第1位受賞、第16回泉の森ジュニアチェロコンクール金賞受賞。他受賞多数。令和5年度岐阜県芸術文化奨励賞受賞。令和6年度 清流の国ぎふ栄誉賞受賞。2023年には、ハンガリー放送交響楽団のニューイヤーコンサートのソリストに抜擢され、ハンガリーツアーに出演。その他にも、ソリストとしてスロバキア放送交響楽団、ハンガリー・アルパレギア管弦楽団、ハンガリー・アニメ室内オーケストラ、メンデルスゾーン室内オーケストラ、カペラ・イストロポリターナ室内オーケストラ、新日本フィルハーモニー交響楽団、名古屋フィルハーモニー交響楽団、セントラル愛知交響楽団、大阪フィルハーモニー交響楽団、大阪交響楽団と共演。これまでに山中ひろみ、林良一、林裕、チャバ・オンツァイ、宮田大、山崎伸子、スーザン モーゼスの各氏に師事。ミクローシュ・ペレーニ、タマーシュ・ヴァルガ、イ・カンホの各氏によるマスターコースを受講。2019年9月には秋篠宮佳子内親王様のハンガリー訪問、また、2024年10月第39回「清流の国ぎふ」文化祭開会式にて天皇后両陛下御臨席のもとソリストとして御前演奏を務める。2024年9月に完全帰国し、現在、ソロ・室内楽を中心に国内外で活動中。国内各地でのリサイタルをはじめ、小林研一郎氏率いる「コバケンとその仲間たちオーケストラ」メンバー、RENTARO室内オーケストラ九州の首席客演奏者としても活動している。チャンネル・ピグマリオン・デイズ 2025 参加アーティスト、2025、2026年度ラパンアジル契約アーティスト。



柏木広樹 チェロ
Hiroki Hashiwagi, Cello

東京芸術大学在学中に「G-CLEF」としてデビュー、紅白歌合戦に出場するなど新風を巻き起こす。

2001年より本格的にソロ活動を開始、類まれに豊かな倍音を持ち味に、ブラジル/アフリカ/日本など多国籍なテイストとチェロを融合、独創的な音楽を創り出している。

映画「おくりびと」「冷静と情熱のあいだ」「新世紀エヴァンゲリオン」の劇中演奏、「セブン銀行」「シロウマサイエンス」CMソング、北日本放送「いっちゃん☆メディコ」TOKYO-MX「宝塚カフェブレイク」南日本放送「やくしまじかん」TV&ラジオ番組テーマなど映像音楽に携わる他、「トヨタ会館」「くすりの福太郎」「羽根屋」「柳原料理教室」「松本真珠」などイメージソングも多く手掛ける。

自身のコンサート・シリーズ“Made in musica(音楽の家)”を軸に、朗読/ダンス/能などジャンルを超えるコラボレーション、小説を題材にした楽曲制作、ヤマハ・サイレントチェロの開発協力、10年以上にわたる盲導犬の支援など、活動は多岐に及ぶ。

葉加瀬太郎・西村由紀江・柏木広樹“NH&K TRIO”としてアルバム『Adagio』を発表、全国ツアーを展開するほか、光田健一とのチェロ&ピアノDuo“二人旅”、伊藤ハルトシとのツイン・チェロでも精力的に活動中。

2025年、ソロデビュー25周年/チェロ弾き50周年ダブルアニバーサリー記念盤『25/50』をリリース。

人間の声に最も近い音色の楽器といわれるチェロを变幻自在に操り、自らを“チェロ芸人”と称して笑顔が溢れる音楽を目指すチェリスト。

柏木広樹オフィシャルサイト
<https://hirokihashiwagi.com/>



光田健一 ピアノ
Kenichi Mitsuda, Piano

東京芸大作曲科入学と同時にプロ活動開始。石井竜也、岩崎宏美、江原啓之、RAG FAIR、渡辺真知子、渡辺美里の作編曲・音楽監督を担当。魅力的な和声と対旋律の構築手法が音楽家の厚い信頼を受け、各地のオーケストラと多数競演。

95年、シンガーソングライターとしてデビュー以降は『♪ピアノうた = シンガーソングライター』、『♪ピアノびと = ピアニスト・作編曲家』の二刀流で活躍。小田和正「キラキラ」「たしかかなこと」など多数の作品にコーラス参加。スターダスト・レビューのメンバー、ア・カペラグループRAG FAIRのプロデューサー、AKB48楽曲の編曲者としても知られる。

名古屋フィルハーモニー交響楽団管弦楽作品、JR九州クルーズトレイン「ななつ星 in 九州」テーマ曲、「ハワイアン・フェスティバル in 福岡」、山形県「さがえイルミテラス2025」、山口県宇部市「TOKIWAファンタジア2025」などのテーマソング他、映画「きらきら眼鏡」エンディング曲やNH&K TRIO(葉加瀬太郎、西村由紀江、柏木広樹)アルバム『Adagio』、シエナウインドオーケストラによる人気吹奏楽シリーズ「ブラバン・ディズニー」の編曲など、近年はクラシカルな編曲を多数発表している。

自身のソロワークと平行し、チェリスト柏木広樹とのDuoユニット「二人旅」、コーラスグループ「ザ・ハモレー・エ・カンターレ」としても活発に活動している。

光田健一公式サイト
<https://www.kenichi-m.com>

